ご安心ください

PCR検査を受検する可能性 がある隊員が発生した場合、速 やかに以下の処置を実施いたし ます。

- 罹患者、濃厚接触者及び、 罹患者と接触した隊員を指 定隊舎に隔離(自宅及び帰省 した濃厚接触者はその位置 で隔離)
- 関連施設の消毒
- PCR検査が陰性であった 場合も、隔離施設において2 週間経過を観察

入口で指導を

マスクを着用させ、感処センターへ入館する際は多くの隊員が利用する

染は拡張

する厚

発熱患者療養施設

行う先任上級曹長

O

厚生

セ

タ

内で

の感染防

ア原駐屯地司令

近藤

当直勤務者による指導

を 務

える等

うのを に間通隊

し隔常

少椅

いま確

止る

め

ことにより感染拡

あ

及処置を実 が指導、当直 に保するよ と し、人と置

の物備

の疑いのある隊員を離隔す物において療養させ、感染偏え、発熱患者を別棟の建感染者が発生した場合に

屯申い

〇隊員食堂で

の

感染防止

発熱患者の

のご協力を賜りばるとともに、記

Ħ にお

も

早く

にな日々が戻るても自己防御

ることをお

祈

り

引平

の滝ケ原駐屯地家族通信に関する現在の取組等を様にご安心いただけるよますのでご安心ください。衛隊富士病院においても 受付前の体温測定

間もなく夏季休暇 を作成いたしました 掲載した令和2年度 としての新型コロナ

れましても自己防衛対策 す休暇を迎えることにな ましたので、ご一読くだ コロナ感染防止に関する でで でいましたが でいまたが でいましたが でいましたが でいましたが でいましたが でいましたが でいましたが でいましたが でいまたが でいまたが でいまたが でいまたが でいまが でいまたが でいまたが でいまたが でいまたが でいまたが でいまが でいが でいまが でいまが でいまが でいまが でいまが でいまが でいまが でいまが でいまが でいま

読ください。

防衛

省、

(はない) では、 (でない) では、 (であい) ますりますり

様 ま 衛及

り

手指消毒

す疫板場処 置して隊員も含めた啓発用のポスター、行っている他、主要時に来訪者の検温等 に努 のておりた 検温等 主要

ま防看なの

駐 屯地 の 水

際対

さらに隊員及び 受診できる態勢が は、富士駐屯地区 がます。 何卒、 の本、 できるがに できるがに できるがに の本、

に 区

り住

まの

家

つき

繁華街はいる。

へ合りおよ

て指 す

。 は 導

て

のにまい

外は、

H は 努 め て

るように混雑時

を

出

いま

引き続き、 でいる状況で 感染防止に万

感染患

献

性んでまごれ かいしつ しくお買

いる、申所地

し存域 上での

願 い

つつ、

導避○徹○○徹○の ○施まコ しけ公底会宴底『状部外したー なると様子を会 新況際出感を選

式適員

のに自

実指覚

践導をにして

よてす

る

切の

結果は陰性で

触者と

ر P

C R ます。

受検致.

なは陰性であ

り、

の陽性患者が発生して

い

衛隊にお

ても55名

(8月3日現

在

予地も2

名の

隊

り際感事関いま

まは染務すのめす。

防の啓行換

ؽؚٙڔ ず

ます。

不安をお抱えの

員

大が 新

続く新型コロ

員及びご家族が多いもの空コロナウイルス感染症に等で報じられ首都圏の

の症の

間

か、

を定め、

密

密集

集を避

及

び

と推 にみつな

テ

れの

た隊員及びご家族度の異動に伴い、前

の新

皆

様

を心

より

歓

迎

ŧ

ク

ij を

感着染用

拡大し、

防来

止訪

一に者での

協検

力温

入門時に体温な感染させる可能感染している。

大

た転

たに滝ケ原

駐

屯

地

入と

おせの感の

り、感染対 ま現染症応

は防日こを本

十図国

四り内

間発発

対生生に

き場段

たた

時

で

す在予が

令和2年度

8月7日

陸上自衛隊

滝ケ原駐屯地

隊員

<u>自</u>

守るための

ためのだり

お

子様)

を

駐屯地としての

取組

マモンで地

勝在のの

こととお

喜び ご家

申族

上皆げ様

まにすお

あ

皆

か

※確ま毒密保すに

·っ

隊員及び

ともに

2万全を期で

別し、感染の消毒を強い。

染徹指 患底定

゚゙する で登り

· 等

新型

0

維

Č

持口

きの

含等

に隔

ニコロナの揺離すると、ましたが、



看板設置による防疫意識の高揚

策 〇 滝 ケ 原駐屯地内 の 冰際対

ております。 止のため様々な取組を行っ 疫強化期間を設定し感染防 滝ケ原駐屯地では独自に防

駐屯地施設利用のご案内

厚生センター内ファミリーマート





業務隊厚生科

コロナ対策を万全にしています。 ご利用をお待ちしております。

その他、ご不明、ご不安な事項がありましたら厚生 科担当者までお問い合わせください。 0550-89-0711(代表)

滝ケ原駐屯地業務隊 衛生班 内線332 共済班 内線329

感染防止のための自己防衛

入門時の体温測定

新型コロナウイルス感染防止のため、 庭においても厚労省が示した「新しい生活様 式」に基づいた自己防衛対策をお願いいたしま す

【感染防止の3つの基本】

社会的距離の確保

人との間隔は、<u>できるだけ2m(最低</u> <u>1 m)</u>空ける

マスクの着用

外出時、屋内にいるときや会話をする ときは、 <u>症状がなくてもマスク</u>を着用

手洗い

<u>手洗いは30秒程度</u>かけて<u>水と石けん</u> <u>で丁寧に</u>洗う(手指消毒薬の使用も可) 家に帰ったらまず<u>手や顔を洗う</u>。で

きるだけすぐに着替え、シャワーを浴

COCOA

厚労省開発の新型コロナウイルス接触確認ア プリ(略称:COCOA)は、感染者と接触した 可能性について通知を受け取ることができるス

マートフォンのアプリです。 プライバシーも確保されており、利用者は陽 性者と接触した可能性がわかることから、検査の受診などにはなるとします。 の受診など保健所のサポートを早く受けること ができますので、是非とも登録をご検討くださ 詳しくはこちら

> 厚生労働省 ウェブサイト



自衛隊富士病院のご案内

発熱外来について

新型コロナウイルス感染拡大防止の取組として、発熱外来を設置していま

診療の際は、感染防護衣、マスク、ゴーグル等の着用や消毒を徹底 する等、院内感染防止に万全を尽くしており、事前予約制としております。

月~木 $10:00\sim11:00$ 13:30~14:30

富士地区で生活される隊員及びご家族の皆様がより安心して健康な日々 を過ごされますようお手伝いしてまいりますので、発熱に限らず何なりとご 相談ください。

発熱外来以外の外来診療について

月~金 08:30~12:00 内科・外科・歯科・整形外科 診療科日

※診療時間が異なる場合があります。事前に電話でお問い合わせください。 (夜間・休日診療についても事前にご確認ください)



<u>電話 富士病院医事班受付 0550-75-2311(2556(夜間2583))</u>